

膜式ろ過装置

膜式回収装置

SF-T型



排水回収に特化した中空糸膜を採用し、高度な水回収を実現

特長

・高グレードで安定した処理水

公称孔径0.02~0.1 μm の外圧型中空糸膜を使用しており、精密ろ過が可能です。従来ろ過と比べろ過精度が良く、微粒子や菌類の除去に優れています。原水負荷の変動に強く、安定した水質・水量を維持することが可能です。

・独自の洗浄方式で安定かつ高回収率運転

独自の片側フリー構造の中空糸モジュールとエアによる高効率逆洗の組み合わせにより、高濁度の原水も安定かつ高回収率で処理可能です。SF-072T,073T,192T,193T型では、逆洗中も通水可能なローテーション方式を採用し、連続運転が可能です。

・省スペース化を実現

全量ろ過方式を採用しているため従来装置(循環ろ過方式)に比べ装置面積が小さくコンパクトです。またスキッドに必要な機器を全て組み込んでいるため現地据付工事も大幅に短縮されます。

用途

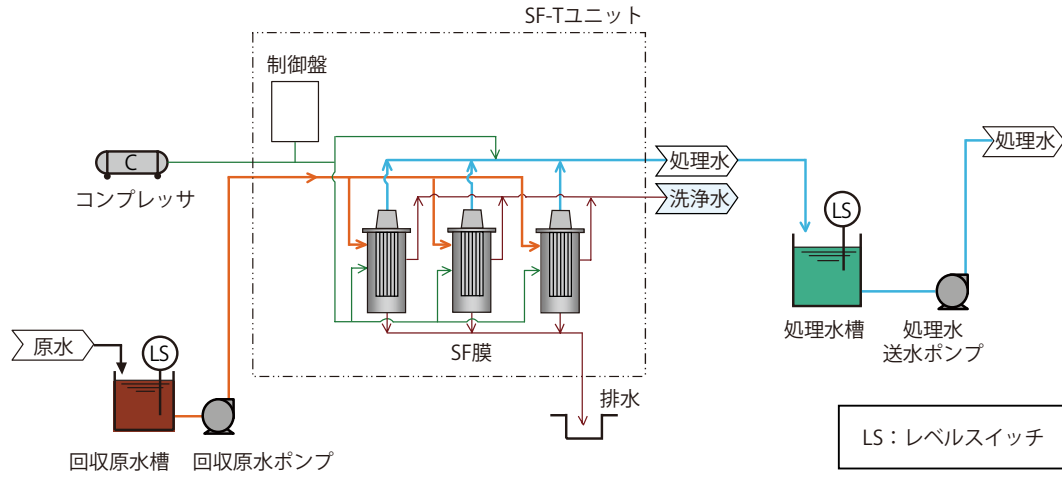
各種研磨排水回収／各種洗浄用水／排水中の有価物回収／懸濁物質の除去／各種用水の高度処理など

※QRコードからKCRセンターのホームページに掲載している製品情報ページをご覧ください。



フロー図

膜式ろ過装置 排水回収装置 SF-T型(フロー図)



設置フロー例のSF-Tユニットは、SF-073T型を例に記載しています。

仕様表

型式	SF-072T	SF-073T	SF-192T	SF-193T
標準処理水量 [m ³ /h]	5.0	7.0	13.0	20.0
最大処理水量 [m ³ /h]	6.5	9.0	17.0	25.0
膜本数 [本]	14	21	38	57
外形寸法 [mm]	幅	1,900	2,550	2,400
	奥行き	800	800	1,100
	高さ	2,000	2,000	2,200
製品重量 [kg]	1,050	1,400	1,500	1,950
運転重量 [kg]	1,450	2,000	2,320	3,150
逆洗方式	ローテーション*	ローテーション*	ローテーション*	ローテーション*

※ローテーション逆洗とは、膜を1系列ごとに順次逆洗することで、逆洗中も処理水を確保できる方式です。SF-072T,192 T型は2系列、SF-073T,193T型は3系列に分けて逆洗を行います。

最大処理水量は給水が純水系でTOC値が低い場合の値となります。

上記標準処理水量は、SS濃度100mg/Lレベルの水(15℃)を原水とした場合です。

水温、原水水质等により異なります。

本カタログで使用している商標(製品名・サービスおよびロゴ)は、当社が使用を認めた権利者に帰属しますので、無断で使用することはできません。

改良のため予告無く仕様を変更させていただくことがあります。

警告 据付、取付、取外し、保守等については取扱説明書の注意事項を必ず守ってください。

2024年4月1日現在

 **栗田工業株式会社**
Kurita

〒164-0001

東京都中野区中野四丁目10番1号 中野セントラルパークイースト

<https://www.kurita.co.jp/>

水処理のご相談は「KCRセンター」まで

<https://kcr.kurita.co.jp/>

クリタ KCR



検索!